

平成26年12月14日執行  
衆議院小選挙区選出議員選挙  
(愛知県第10区)

# 選挙公報

愛知県選挙管理委員会



## 日本共産党 いたくら まさふみ

一宮市議4期16年  
困った人のため働くことが私の初心

わたしは福祉を学び医療労働者として働き、市会議員を16年間つとめてきました。この経験を国政に生かしてがんばる決意です。  
いま安倍政権のもとで福祉も医療も介護も「お金の切れ目が命の切れ目」となっています。  
こんどの総選挙はこういう安倍暴走政治をストップさせ政治を変えるチャンスです。力をあわせ変えようではありませんか。

プロフィール 1958年生まれ。日本福祉大学社会福祉学部II部卒。佐野眼科・千秋病院勤務。現在、党一宮尾北地区副委員長。

## 戦争する国づくり 原発再稼働狙う 安倍政権の暴走ストップ

### 日本共産党をのばせば政治は動く

#### ブラック企業規制に国を動かす

参議院の議席倍増で議案提案権を得た日本共産党は、直後の国会で「ブラック企業規制法案」を提出。厚労省がブラック企業の重点監督と悪質企業名公表の通達を出しました。

#### 秘密保護法廃止法案を提出

12月10日の施行前に「廃止法案」を提出。国民とともに廃止するために力を尽くします。

#### 企業団体献金禁止、政党助成金廃止を

支持政党にかかわらず税金を山分けする政党助成金は政治を腐らせています。日本共産党は企業・団体献金も政党助成金も受け取らない清廉な党として厳しく腐敗を追及しています。

## 消費税に頼らない別の道へ転換を

### 消費税10%は先送り実施でなくキッパリ中止を

消費税に頼らなくても社会保障充実と財政再建は可能です――

- ①富裕層と大企業に応分の負担を求める
- ②大企業の内部留保を活用し、国民の所得増で税収を増やす

#### 格差拡大の暴走をストップ くらし第一で経済たてなおす

- ①ブラック企業根絶。人問らしく働ける雇用のルール、正社員が当たり前の働き方に
- ②医療・介護・年金など、社会保障を充実。特養や保育の待機解消を
- ③TPP撤退、農業と中小企業の振興を

日本共産党の改革の提案はホームページでご覧ください <http://www.jcp.or.jp/>

#### 戦争する国づくり許さない

- ①集団的自衛権の閣議決定の撤回を
- ②憲法9条を生かした外交戦略を

#### 原発再稼働ストップ

稼働原発ゼロはすでに1年2か月です。このまま廃炉に

#### 沖縄の新基地建設は中止を

基地のない平和で豊かな沖縄を

代比表は例  
日本共産党  
とお書きください



## 自民党公認 公明党推薦 つずみ まさき

一宮に生まれ、10区に育った  
江崎てつままです  
衆議院議員5期15年の「経歴」と「実績」  
継続は力!

# 愛情の政治! 江崎てつま

我が10区はインフラ整備が整った地域です。交通アクセスに恵まれた条件を活かし、県内外から「ひと」を呼び「まち」の活性化を図り、デフレ対策をはじめ、若者雇用、女性の活躍と子育て対策等に取り組めます。

**国土強靱化三法**  
国民の生命・財産を守る。「防災・減災の強化」地震や風水害などの巨大災害に強くなややかな「安心安全」な国土をつくりたい。

**社会保障制度**  
老若男女が「生き甲斐」と「ゆとり」を実感できる社会をつくりたい。

**原発/エネルギー政策**  
代替エネルギーの確保・開発により、将来は原発依存ゼロへ。

**教育**  
日本語力・語学力(英語)・道徳力、体力の向上に重点を置く義務教育へ。

**外交/防衛(安全保障)**  
まもなく戦後70年。「中庸の知恵」と理を尽くすことにより、YES or NOが主張できる外交、防衛(安全保障)に。

**地方創生**  
我が10区はインフラ整備が整った地域です。交通アクセスに恵まれた条件を活かし、県内外から「ひと」を呼び「まち」の活性化を図り、デフレ対策をはじめ、若者雇用、女性の活躍と子育て対策等に取り組めます。

**国とのパイプ役、江崎てつまを応援します**

内閣総理大臣 安倍晋三  
公明党代表 山口那津男  
自民党総務会長 二階俊博  
愛知県知事 大村秀章  
一宮市長 谷村一夫  
江南市長 堀元夫  
岩倉市長 片岡雅博  
扶桑町長 江戸博  
大口町長 鈴木博  
プロフィール  
昭和18年9月17日一宮市生まれ  
一宮市立山小学校・南部中学校  
県立二宮高校 卒  
立教大学文学部教育学科卒業  
略歴  
・少林寺法門開祖宗道臣秘書  
・江崎真澄・国務大臣秘書官を経て  
・平成5年衆議院議員初当選  
・平成12年外務総括政務次官  
・平成17年国土交通副大臣  
・平成24年衆議院議員5期目当選  
・平成25年衆議院法務委員長  
現在  
・自由民主党副幹事長  
・(財)日本武道館 役員  
・(株)一宮学園理事  
・二宮サッカー連盟会長  
・趣味 少林寺浄土法、絵画鑑賞



## 愛知県第10選挙区 民主党公認 小林ひろ子

## 今こそ、がんばる。小林ひろ子 75歳

今の政府のやり方は、本当にこれでいいのだろうか。振り子は右に振り切られてしまっただろうか。

安倍政権は、自らの野望を実現するために、憲法を「ないがしろ」にして、解釈で「なし崩し」。原発のことも、秘密保護法のことも、意見の違いに耳を傾けることなく、見解の相違として切捨てて捨てる。

私たちは、この国をきちんとしたカタチで、子ども達に引き継ぐ義務がある。そのために大事なことを、安倍さんに伝えたい。安倍さん、憲法を護るに努めな。安倍さん、国民を馬鹿にするな。あなたの意地で、この国を不幸せにすることを断じて許さない。

私たちは、懸命に働く人が報われる社会をつくる義務がある。懸命に働いてきた人が、老後を楽しめる社会をつくる義務がある。弱い立場の人にこそ優しい社会をつくる義務がある。

小林ひろ子 七十五歳。  
暮らしのことを真ん中において政治を実現するために、今こそ、がんばります。  
小林ひろ子にご支援のほどお願い申し上げます。

## 小林ひろ子 プロフィール

1939年1月6日生、75歳。  
昭和34年3月青森県弘前市弘前学院短期大学英文科卒業。同年4月東京都港区芝浦萱場工業株式会社本社入社。昭和53年愛知県江南市で、人形劇グループ「わらしべ」を主宰、現在に至る。平成3年4月江南市議会議員に当選、現在6期目。平成8年1月民主党愛知副代表(平成12年1月まで)。平成18年5月江南市第52代市議会議長に就任(女性初)。

## 比例区は民主党

**プロフィール**

- ◆昭和35年生まれ
- ◆くつ下屋(繊維の中小企業)の息子・やおやの孫・サラリーマン生活22年の庶民
- ◆気さくな54歳
- ◆一宮市本町4丁目(本籍地)在住
- ◆早稲田大学政経学部卒、オックスフォード・ハーバード両大学院卒
- ◆元日本興業銀行・みずほFG出身(22年間)
- ◆趣味/登山・水泳・テニス・野球・ソフトボール・太極拳・読書・映画鑑賞・カラオケ等

**私も推薦しています**

前衆議院議員 **浅尾慶一郎**  
杉本かずみ後援会 会長

参議院議員 **薬師寺みちよ**  
杉本かずみ後援会 幹事長

**加藤 和男**  
杉本かずみ後援会 会長代行

**平山 富朗**

**増税反対**

景気条項なき  
身を切る改革が先!  
働き盛り54歳  
4年間の白紙委任は危険!

**庶民の感性で  
庶民の為の政治を!**

**増税反対**  
経済は生き物、確定日付の消費税10%への増税に断固反対

**身を切る改革が先**  
議員定数給与削減およびデフレ脱却が先 増税はその後

**規制改革**  
大中都市部の容積率の大幅緩和と長期投資を呼び込み、雇用や中小企業のみならず野までの経済効果を創出

**子育て支援**  
夜間保育、延長保育の受入れを3割増、子どもを産み育てやすい社会へ弱者・低所得者の視点で社会保障やセーフティネット等を補強

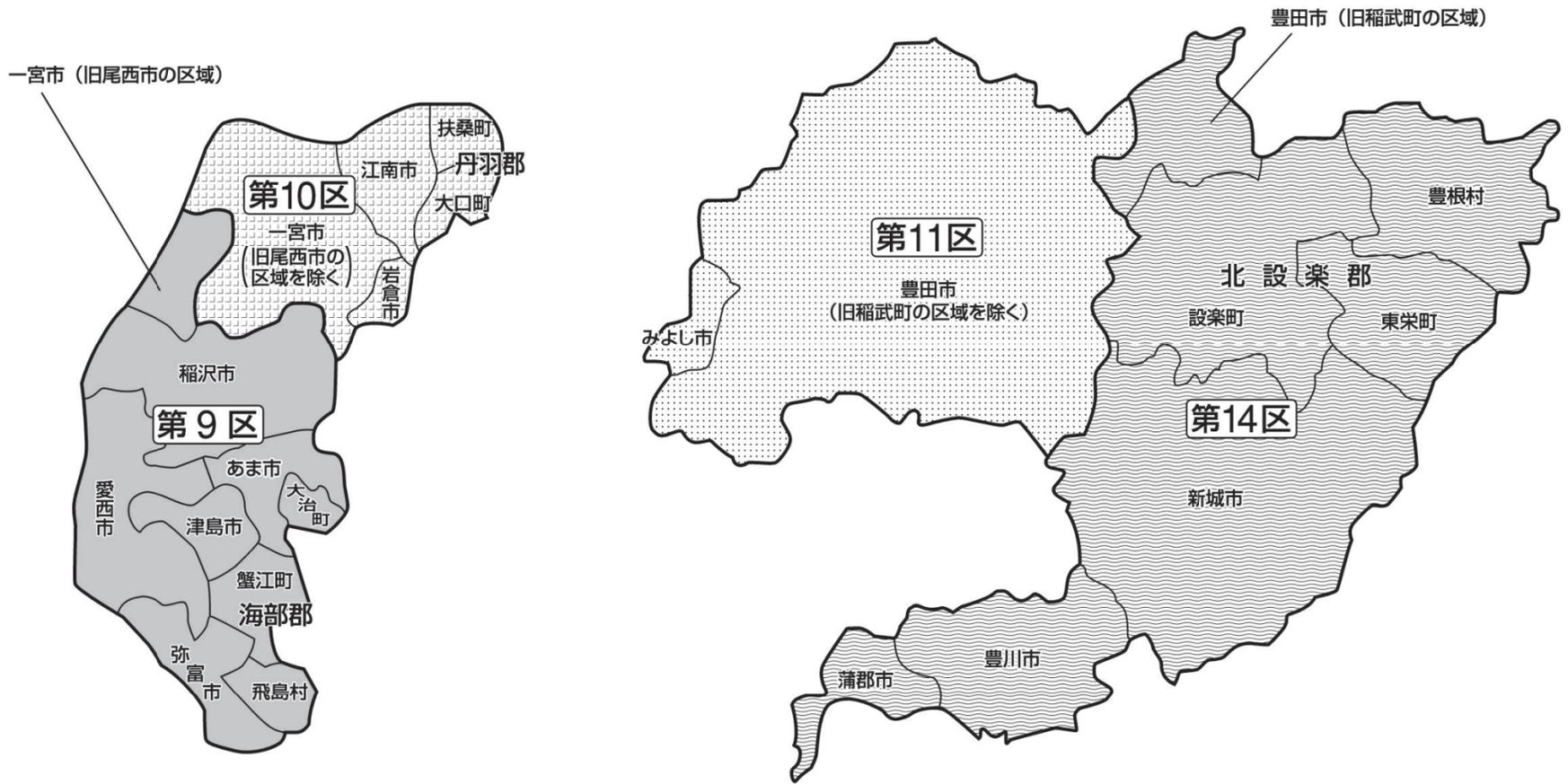
**予防医療の充実**  
歯科等で健康づくりを成長期に図る(高校生迄の医療費無料や女性の産前産後や更年期のケア拡充で健康寿命増進を図り、医療費を抑制)

**原発の推進**  
自然再生可能エネルギーおよびハイブリッド型石炭火力の活用拡大(固定価格買取制度維持)  
(福島の子どもの被曝線量ガンのリスクを質問主意書で監視継続中)



## すぎもと 杉本 かずみ (54歳)

一宮市及び豊田市については、衆議院小選挙区選出議員選挙の選挙区の区域が2つに分かれております。



# 衆議院議員総選挙

投票日

12.14日

投票時間 午前7時から午後8時まで

投票時間は、離島・山間地等の一部の投票所では異なります。

投票方法

小選挙区選挙

候補者名を記載して投票します。

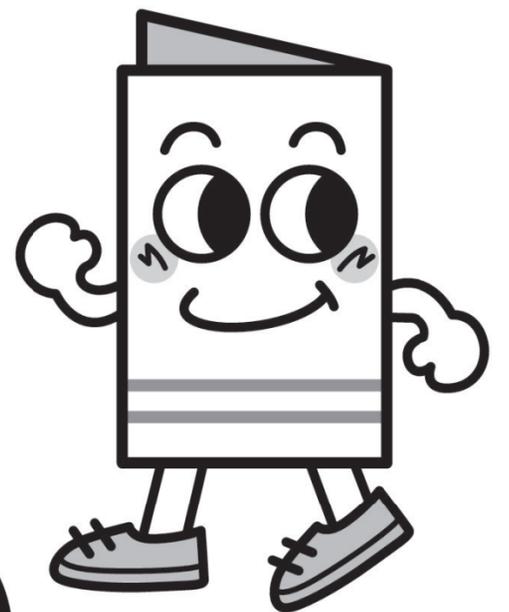
比例代表選挙

名簿の届出をした政党その他の政治団体の名称又は略称を記載して投票します。

この選挙公報は、愛知県選挙管理委員会のホームページからご覧いただけます。

ホームページアドレス

<http://www.pref.aichi.jp/senkyo/>



イッピョウくん

期日前投票は12月13日(土)まで

投票日に予定のある方は「期日前投票制度」をご利用ください。詳しくは、お住まいの市区町村の選挙管理委員会におたずねください。

届けよう あなたの思い 衆院選